



## 「ロータリーから千葉を元気に」

国際ロータリー 第2790地区  
-2018-19年ガバナーエレクト 諸岡靖彦  
ガバナー  
(成田RC)

2019-20年度国際ロータリー第2790地区ガバナーを拝命いたしました。重責ではありますが、心して責任を果たす所存です。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 1. RI会長テーマ

2019-20年度RI会長は、米国アラバマ州 Decaturロータリークラブに所属するマーク・ダニエル・マローニー氏（職業分類は弁護士）です。マローニー会長は、国際協議会において、**2019-20年度のRIテーマを「ロータリーは世界をつなぐ」**（英文 **ROTARY CONNECTS THE WORLD**）と発表されました。

マローニー会長は2019-20年度に向けて、「私たちは出身国や話す言語や文化や伝統が何であれ、私たちの目的は一つ、それは、より多くのロータリアン、ローターアクター、全てのロータリーファミリーが、これまでよりもっと良く奉仕できるように、より強いロータリーを築くことです」と切り出して、真のリーダーの目標は「最大限を達成することではなく、周りの人が可能な限り最大限を達成できるようにすること」であると述べ、地区ガバナーにクラブで活動するロータリー会員を支援すること、そしてより強い組織を築くこと、奉仕の参加者により大きなインパクトをもたらす、基盤を広げ、積極的なつながりをもたらす、適応力を高めることを求めました。そして4つの強調事項を掲げました。

- 1) ロータリーを成長させる
- 2) 家族を参加させる
- 3) ロータリーのリーダーになる道を拓く
- 4) 国際連合との歴史的な関係に焦点を置く

国際協議会の会場入口に **JOIN LEADERS EXCHANGE IDEAS TAKE ACTION**（リーダーを結びつける、意見を交わす、行動を起こす）とありました。我が地区でも、行動を起こす時です。

### 2. 地区スローガン

我が千葉県は首都圏の一角に位置し、気候温暖、風光明媚、災害が少なく全国的には恵まれた地域です。人口の社会移動の流入超過で、全県で人口の微増を維持しています。商工業、農林水産畜産業の構成もバランスよく、県内GDPは全国6位（2016年）です。千葉の半島性がその後進性の理由として永く語られてきましたが、成田空港の機能拡充、東京湾アクアライン、東京外郭環状道路や首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の実現で、交流人口が増大し、地域経済の潜在力が高まっています。半面、東京に近接した北西部地域と、東総、九十九里、南房総の東南部沿岸地域間との経済、社会基盤の過密、過疎の問題が際立ってきています。

ロータリーにもこの社会基盤の変遷による、様々な課題が迫ってきています。首都圏で重要な位置を占める我が千葉県ですが、全82クラブを擁する第2790地区のロータリーがそれぞれに課題を抱えており、将来の会員基盤が安泰という訳ではありません。

ロータリーの未来を形づくる本来の場はクラブです。刻々と変化する現実に対応するために、ロータリーはクラブに注力してゆかねばなりません。次年度国際ロータリーのマーク・マローニー会長は **ROTARY CONNECTS THE WORLD**（ロータリーは世界をつなぐ）と宣言されました。私は、地区スローガンとして **「ロータリーから千葉を元気に」**と宣言します。当地区82クラブのそれぞれの課題を、地域の会員基盤や奉仕のあり方、新しいアイデアについて語り合い、クラブを元気にして、ロータリアンが千葉を元気にするための「つなぎ」のリーダーシップを執ることを目指したいと考えます。